

URAのための知財セミナー

本研修では各業界で知財に関わるフロントランナーを講師としてお招きし、知財情報の特徴や、その情報から得られること、また、どのような知財を能動的に獲得すべきか等に関して講義をいただきます。また、パネルディスカッションやワークショップを通じて、URAとして知財に対する接し方を習得することを目的といたします。

日時
2023年
2月22日(水)
10時30分-16時10分

会場
関西医科大学 枚方キャンパス
看護学部棟3階 講義室3
〒573-1004 大阪府枚方市新町2丁目2-2
最寄駅:京阪電車「枚方市」駅

対象
中堅クラスのURA等
定員: **40名程度**

参加費
RA協議会
会 員: 2500円
非会員: 1万円



申込
2023年1月30日(月)24時迄
<https://rman.smartcore.jp>
※参加可否の連絡が必要な場合は2月8日(水)以降お知らせいたします。



■プログラム

- オープニング 10:30-10:40
- 第1部 講義 10:40-12:40

①「大学の知的財産活動を成長軌道へ」 (後藤吉正 名城大学 顧問 / 元JST理事)

大学の知財活動の課題への対策と成長への方策を、大学知的財産のイノベーションへの貢献、大学の知的財産マネジメントの特性、未活用特許の扱い、出願予算の確保、大学にありがちな失敗、成長スパイラル等の観点から考えます。

②「URAに求められる知財活動・知財戦略」 (浅野滋啓 国立循環器病研究センター 産学連携本部長)

製薬企業及びアカデミアにおける様々な実体験、成功例・失敗例をベースに、研究開発から事業化においてURAに求められる知財戦略について、実務に活かせるポイントと考え方をコンパクトに分かり易く解説します。

③「URAのための特許情報活用」 (野崎篤志 株式会社イーパテント 代表取締役社長)

効果的・効率的に研究活動を進めていく上で、特許情報の活用は欠かせません。研究テーマのブラッシュアップや共同研究先の探索などにおける特許情報の活かし方、簡単な調査・分析方法について事例を通じて紹介します。

④ 3講師によるパネルディスカッション

昼休憩・名刺交換会 ※講義室は食事禁止につき、学食等をご利用ください

- 第2部 参加・対話型ワークショップ 14:00-16:00

事前にお伺いした皆様の関心をもとにグループを形成し、課題やその解決策等についてディスカッションを行います。

- クロージング 16:00-16:10